

新学術領域ナノメディシン分子科学セミナー

高精度分子イメージングで拓く医学新領域

～細胞・組織中での高精度分子機能解析とその医学的応用の紹介～

新学術領域「ナノメディシン分子科学」では、分子反応を定量的に理解・考察することで分子反応パラメータを導出し、細胞の生理メカニズムとその破綻による疾患メカニズムの解明を目指しています。分子反応を細胞内化学反応様式として理解することは、医薬品や医療機器創製にも波及効果を持ち、超高齢社会に対応する安全・安心医療の発展に貢献できると考えています。本セミナーでは、ウイルス感染、がん、心筋収縮をキーワードとし、分子反応理解の鍵となる**高精度分子イメージングを用いたメカニズム解析の成果**の一端をご紹介します。また、高精度分子イメージング機器の展示・実演を行いますので、奮ってご利用下さい。

日時：9月3日(月) 17:00-18:30

場所：東北大学 医学部 1号館 2階 大会議室

主催：新学術領域「ナノメディシン分子科学」

<http://www.tmd.ac.jp/nanomedicine/index.html>

共催：東北大学 大学院医学系研究科

後援：アンドール・テクノロジーPLC、

オリンパスメディカルサイエンス販売(株)

【セミナープログラム】座長：樋口秀男 (東京大学・理学系研究科・教授)

17:00-17:10 新学術領域「ナノメディシン分子科学」の紹介

領域代表・石原一彦 (東京大学・工学系研究科・教授)

17:10-17:30 **高精度分子イメージング**を用いたウイルス膜透過性ペプチド侵入機序の解析とDDSへの応用 鈴木康弘 (東北大学病院・講師)

17:30-17:50 **高精度分子イメージング**を用いた*in vivo* がん転移メカニズムの解析 権田幸祐 (東北大学・医学系研究科・講師)

17:50-18:10 **高精度分子イメージング**を用いた*in vivo* 心筋収縮メカニズムの解析 福田紀男 (東京慈恵会医科大学・医学部・准教授)

18:10-18:30 **高精度分子イメージング**装置を構築する機器の紹介

【機器展示・実演】9月4日13:00 - 9月7日16:00 1号館2階 共通機器室 実験室3



世話人：ナノ医科学講座・権田幸祐 (内線7579)

腫瘍外科学分野 (兼ナノ医科学)・大内憲明